



H・Yというイニシャルを刻んだ木は撤去され、滝里湖の中に沈んだ

螢が空知川の河原を走って令子を見送った線路はない

心が傷ついたシュウが五郎を誘って行った露天風呂が吹上温泉

ロケ地となった場所は、中に入れない場所もあります。牧草地や麦畑、野菜畑、花畑等の中には許可なく入らないようにしましょう。

美しく、厳しい、雄大な北の大地「富良野」。この地で20年以上もの歳月と共に撮影されました。あらゆる場所でロケを行いました、これはその中のほんの一部です。今なお息づくドラマ「北の国から」の世界を間近でご堪能下さい。

[作品リスト]

- 連続ドラマ(全24話) ['81.10/9~'82.3/26]
- 1987 初恋 [3/27]
- 1995 秘密 [6/9]
- 1983 冬 [3/24]
- 1989 帰郷 [3/31]
- 1998 時代 [7/10-11]
- 1984 夏 [9/27]
- 1992 巢立ち [5/22-23]
- 2002 遺言 [9/6-7]

中の澤分校
純と螢が通っていた小学校。今は廃校になった。

※スタンプ=入口横、24時間(無休)

拾って来た家 - やがて町 - 純と結の家 ★パスポート購入可

「遺言」で五郎が雪子の為に作った家。廃材を使ったユニークな家。2004年には「純と結の家」が完成。ドラマ終了後に完成したこの家は、まだまだ終わらない「北の国から」を物語っている。

※スタンプ=売店横、9:00~18:00又は時期により早まる場合あり(冬期間休みあり)
[P] 乗用車150台・バス10台

丸太小屋
五郎の手でシリーズ17話から作り、24話で完成した丸太小屋。東京への出稼ぎから帰ったその日に当時一緒に住んでいた正吉と純の火の不始末から全焼してしまった。火事のシーンは別の丸太小屋を建てて撮影した。

3番目の家
丸太小屋が全焼した後、初めての時のように離農した農家の廃屋を直して住むようになった。純が父への誕生日プレゼントとして風力発電の装置を作った。

※スタンプ=売店横、9:00~18:00又は時期により早まる場合あり(冬期間休みあり)
[P] 乗用車150台・バス可

ニングルテラス
「98時代」「遺言」で雪子が働いていた「森のろうそく屋」がある。

※スタンプ=「富良野・ドラマ館」
9:15~18:45
8:15~20:45(7月・8月)
(変更になる場合あり)

北時計
「95秘密」で、シュウが純に自分の過去を告白するシーンに使われた喫茶店。ムード作りに冷蔵庫のスイッチをオフにした。(現在は無い)

※スタンプ=「北の国から」資料館

布部駅
五郎、純、螢が物語の始めに、降りついた駅。倉本聰氏の「北の国」此処に始まる」の直筆看板がある。

※スタンプ=待合室内、24時間(無休)

中畑木材事務所
(麓郷木材工業)
五郎の同級生である中畑和夫が経営する中畑木材。

※スタンプ=入口横、24時間(無休)

五郎の石の家
「81連続ドラマ」で、五郎が廃屋同然の家を修理し、水を引き、風力発電を作った。平成18年秋には「最初の家」がここに復元された。

※スタンプ=売店横9:00~18:00又は時期により早まる場合あり(冬期間閉鎖) [P] 乗用車100台・バス6台

小野田そば
一杯飲み屋になったり、宴会場の撮影に使われた創業30年を超える手打ちそば屋。年季の入った小道具もここで借りた。

※スタンプ=入口横、11:00~18:00(第2・4火曜定休日)(11月~3月は17:00まで)




※内容が変更になっている場合があります。

「北の国から」パスポート


このパスポートは、「北の国から」を愛される皆様が、ロケ地をゆくりのんびり訪れて頂きたいとの願いで、倉本聡氏が提案し発行されています。
(スタンプ押印場所は写真とデータが入っています。)

★印の場所で、購入できます。



アサミツ

「98時代」で純がシュウの実家に挨拶に行くためのスーツを購入した作業着屋。撮影時の建物は現在はなく、ここに移転した。
※スタンプ=店内
10:00~20:00(無休)



富良野警察署
純が暴力事件を起こした時に五郎が呼ばれたり、「95秘密」ではゴミ収集車が燃えて、純が事情聴取を受け、シュウが雪の中外で待っていた警察署。

協会病院跡地
「遺言」で螢が働き、五郎がガン検査を受けたり、中畑の奥さんが入院した病院

くるみ割り

中央保育所(外観のみ)
快が通っていた保育所

五郎と快が散歩した堤防

雪子おばさんのアパート(外観のみ)

エルパセオ
つらが戻ってこないか五郎と草太、雪子が窓から駅を見つめていた喫茶店。(現在は無い)

パーラータケダ
役者やスタッフのミーティングルームとして使われていた。カウンター・照明・戸棚等は「純と結の家」に使われている。(現在は無い)

ふじ家
「98時代」螢の結婚式の二次会で使われた。

亀屋斉藤商店
「遺言」で結が買い物をした店。

ファーム富田
令子が富良野に来た際、子供達と散策したラベンダー畑。

空知軒
「84夏」正吉を駅で見送った後、親子3人で入ったラーメン屋。(実在しない)

和久井家
「89帰郷」で螢の初恋の相手、勇次の家に使われた住宅。(外観のみ)

サンホームビデオ
純がシュウの出演するビデオを借りに行った店。(現在は無い)

駒草
ごごみが勤めていたスナック。五郎が井戸を掘っている事を話した。(実際は「スナック潮」)

スナック渚
「98時代」、草太が純に手伝ってほしいと誘ったお店。(現在は「スナックさくら」)

渡部医院
螢が看護学校を卒業したら働かせようとしていた財津病院。

くるみ割り
草太がよく立ち寄った喫茶店。ドラマが始まった頃、スタッフの控え場所になった。

ワインハウス
五郎が本田弁護士から離婚届を渡されたシーンで使用。

至ワイン工場
果汁工場

くまげら


「第15話」で清吉が五郎に「7時半くまげらで」飲む約束をしたり「98時代」では純が螢の結婚式の打合せをした場面に登場した店。



※スタンプ=店内、11:30~24:00(無休)

三日月食堂

「83冬」では沢田松吉の孫娘・妙子が働く定食屋。「92集立ち」では、五郎と棟梁がラーメンをすすりながら息子の進路について話す場面などで登場した食堂。(現在は無い)



※スタンプ=「北の国から」資料館

JRふらの駅

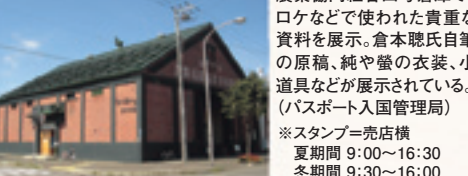
数々の出会い、別れのシーンが何度も撮影された場所。「正吉との別れ」「螢が勇次に逢うために、この駅で乗り換えた」「五郎が車を追いかけるシーン」などが印象的。




※スタンプ=駅内、6:45~18:00(無休)

「北の国から」資料館

★パスポート購入可
農業協同組合四号倉庫で、ロケなどで使われた貴重な資料を展示。倉本聡氏自筆の原稿、純や螢の衣装、小道具などが展示されている。(パスポート入国管理局)
※スタンプ=売店横
夏期間 9:00~16:30
冬期間 9:30~16:00



ロケ地となった場所は、中に入れない場所もあります。牧草地や麦畑、野菜畑、花畑等の中には許可なく入らないようにしましょう。




※内容が変更になっている場合があります。